

インターネットポータルサイト「goo」

Internet portal site "goo"

ロボット型日本語ウェブページ全文検索エンジンとして1997年に登場

1997年3月、ロボット型日本語ウェブページ全文検索エンジンとして、「goo」はサービス開始しました。NTT研究所の日本語処理技術「InfoBee」を活用し、当時の日本で最大の規模、最高のデータ収集処理速度を誇る検索サービスとして、日本のウェブの発展のトリガーとなり、形態素解析技術や、かな・カナ・漢字・同音異字など日本語に特有な性質への対応など高い品質の検索サービスが人気を博しました。gooはその後Webメール、辞書・地図・乗換案内などの生活必需サービス、Q&Aサイト「教えて!goo」などを拡張し、日本人の、日本語による、快適なウェブの利用を支えるサービスを提供してきました。



- 1997年 ロボット型全文検索エンジン提供開始
- 1998年 「フリーメール」提供開始
- 1999年 ●Yahoo!Japan に検索エンジンを提供開始
●「goo 辞書」「goo ショップ」「goo リサーチ」「環境 goo」提供開始
- 2000年 ●Evangelist をベースに「もぎたて goo」開始
●ツールバー「goo スティック」提供開始
●Q&A サイト「教えて! goo」サービス開始
- 2001年 検索連動型広告「goo のおすすめ」提供開始
- 2002年 日韓W杯試合中継と、BBS における日英中韓の言語自動翻訳技術実験
- 2003年 検索キーワードの表記ゆれ・誤り・同音異字対応提供開始
- 2005年 キーワードアシスト(サジェスト)、日本語自然文対応
- 2006年 スピーチ・アシステッド・サーチ(音声検索)実験
- 2007年 環境貢献(緑の goo、沖縄珊瑚礁保護プロジェクト)本格化
- 2008年 Hadoop の実用性評価と、解析資料の公開
- 2010年 NTTドコモ「i モード」の検索エンジンを開発・提供